

● 内政

1 大統領、憲法改正の必要性を訴える

ヒチレマ大統領は憲法改正の必要性を改めて強調した。6月下旬の憲法改正プロセス中断の判断はあくまで延期であり、選挙区割改訂などの必要性が変わることはないため、適宜プロセスを進めたいとの意向を示した。（7月12日付 News Diggers）

2 ザンビア金融情報センター、2024年度に多額の不正資金の流出入があったと報告

ザンビア金融情報センター（FIC）は2024年の動向報告書を発表した。報告では、1203件、計35億ドルに及ぶ不正取引を検知したとしており、これらは主に多国籍企業がザンビア人経営者を隠れ蓑にして実施したとし、警鐘を鳴らしている。（7月23日付 News Diggers）

3 地方創生基金を活用した融資、一時停止

地方自治・農村開発相は、地方創生基金（CDF）を活用した融資プログラムについて、返済率の低さを理由としてプログラムを停止すると発表した。当プログラムは他国を参考に、地方振興のために実施したものであるが、既存の債務が返済されるまでは新規融資は停止されることとなる。（7月16日付 News Diggers）

4 ザンビア金融情報センター、大規模な資金洗浄スキームを摘発

ザンビア金融情報センター（FIC）はザンビアから中東・アジアへ1億ドル超が違法に送金されたことを検知し、摘発したと発表した。犯罪シンジケートは送金を円滑化するため、2023年に設立されたペーパーカンパニーを利用し、多数の少額現金預金に続いて会社間送金が行われ、最終的に家具や商品の支払いと偽装した海外送金に至るパターンが確認された。当該スキームの背景には、

違法採掘、越境通貨密輸、違法野生生物取引が含まれており、同シンジケートは他国でも同様の会社を設立しており、国際的な資金洗浄の組織的活動が疑われている。（7月29日付 News Diggers）

● 外交・対外関係

1 外相、第4回開発資金国際会議（FFD4）へ参加

6月30日から7月3日にかけて、ハインベ外相はスペインで開催された第4回開発資金国際会議（FFD4）へ参加した。ザンビアが調整を主導した同会議の成果文書（セビリア・コミットメント）の中では持続可能な開発目標（SDGs）達成に必要な年間約4兆ドルの資金ギャップを埋めるための重要な行動が定められ、民間投資を活用して特に若年層向けの良質な雇用を創出すること、開発途上経済圏（特にアフリカ）における資本コストの低減を目指すよう、国連加盟国への採択が推奨されている。（外務・国際協力省プレスリリース）

2 大統領、UAE 外務大臣と面会

7月14日、ヒチレマ大統領は当地を訪問中のアラブ首長国連邦（UAE）外務担当国務大臣と会談した。会談では、鉱業、エネルギー、農業、観光などの分野におけるザンビアとUAEのパートナーシップ強化に焦点が当てられるとともに、UAEに対しザンビアの公務員研修への協力に感謝の意が示された。（7月14日付 ヒチレマ大統領 Facebook）

3 アイルランド国際開発大臣、ザンビアを訪問

7月18日から20日にかけて、アイルランド国際開発・ディアスポラ担当大臣がザンビアを訪問した。当訪問は、アイルランド・ザンビアの外交関係樹立60周年を祝うとともに、アイルランドの開発協力視察が主たる目的。（在ザンビア・アイルランド大使館 HP）

4 外相、SADC 政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカ閣僚会合へ出席

7月24日から25日にかけて、ハインベ外相はタンザニア・ダルエスサラームで開催されたSADC 政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカ閣僚会議に出席した。同会議の中では各国の治安情勢、及び地域における民主主義の強化など、SADC 地域にとって重要な問題について議論された。(7月25日付 外務・国際協力省プレスリリース)

5 大統領、スーダン暫定主権評議会副議長と会談

7月25日、ヒチレマ大統領は当地を訪問中のアイレ・スーダン暫定主権評議会副議長と会談した。会談ではブルハン暫定主権評議会議長からのメッセージが伝達されるとともに、スーダン情勢の混迷について改めて懸念が表され、平和的解決に向けたザンビアのコミットメントの意向が示された。(7月25日付 ヒチレマ大統領 Facebook)

6 大統領、C-10 首脳会合へオンライン参加

7月25日、ヒチレマ大統領はオンラインで開催されたC10(10か国委員会)首脳会合へ参加した。委員会の中では国連安保理改革に関連する議論が実施された。(7月25日付 ヒチレマ大統領 Facebook)

7 大統領、ノルウェー国際開発相と会談

7月28日、ヒチレマ大統領は当地を訪問中のノルウェー国際開発大臣と会談した。会談の中ではエネルギー、鉱業、観光、農業に関する協力深化が議論されるとともに、安全かつ責任ある鉱業、環境管理、及び採掘産業における透明性に関するノルウェーの経験から教訓を得たいとの意が表された。(7月28日付 ヒチレマ大統領 Facebook)

(了)